

## 1. 実施概要


- 各地方運輸局等が、8月6日（木）・7日（金）に、計54の宿泊施設に出向き、Go To トラベル事業参加の条件となっている感染拡大防止策の実施状況を調査するとともに、実施が不十分な点について個別に指導、相談を行った。

## 2. 調査結果の概要

- 旅行者への検温の実施や浴場・飲食施設等の三密対策については大半の施設において確実に実施されていたが、54施設のうち何らかの指導を行った施設は12施設。主な指導内容は以下のとおり。
  - ・ エレベーターの人数制限を行っていなかったため、三密を防ぐ改善（1施設）
  - ・ 夕食時のレストランの座席間隔が不十分であったため、三密を防ぐ改善（1施設）
  - ・ チェックイン時の列の密集対策が不十分であったため、並ぶ位置の目安となるシールの貼付などの改善（1施設）
  - ・ 「Go To トラベルを利用される方が遵守すべき事項」の旅行者への周知が不十分であったため、宿泊施設内での掲示や旅行者への紙の配布などの改善（7施設）

○また、工夫がなされている例として、以下のようなものがあった。

フロント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入館後、部屋に直行し、部屋にてチェックインができる特別客室を設定している。</li> </ul>
レストラン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食事会場で客がマスクを外した際、マスクを包むための紙を用意し、従業員の感染防止を図っている。</li> <li>・ メニューを置かず、ご自身のスマホでQRコードを読み込んでいただきメニューを表示していただくようにしている。</li> </ul>
館内設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ エレベーターにおいてボタンに触れなくていいように、使い捨ての綿棒を用意し、綿棒でボタンを押していただいている。</li> <li>・ 大浴場の入浴人数を各部屋のテレビでリアルタイムに把握できるようにし、混雑状況を確認した上で入浴いただくこととしている。</li> </ul>
発熱者対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 発熱者があった場合、保健所と連携をとりながら、他の客室と別の階の部屋へ案内することとしている。また、スタッフが部屋に入室する際には、防護服とマスクを着用するとともに、食事も弁当で対応することとしている。</li> </ul>

 実施が不十分であった点について再度徹底を図るとともに、工夫がなされている例について周知を図る。

## 3. 今後の予定

- 第2弾として8月中に中小規模の宿泊施設を中心に実施予定。その後も、必要に応じて実施していく。